



校長挨拶

令和7年4月

福岡県立小倉商業高等学校
第26代校長 徳永 由紀子

倉商110年 志を胸に社会へ貢献 ～商業の力で未来をデザインする～

本校は、大正5年に小倉市立小倉商業学校として開校した県内だけではなく全国でも屈指の歴史と伝統を持つ商業高校です。創立から建学精神である「Frontier Spirit」のもと、商業教育の本流を大正、昭和、平成そして令和の時代を109年突き進んで参りました。これまでに2万名以上の卒業生が本校から巣立ち、地域社会をはじめ、全国そして世界の各分野で活躍しております。本校では以下の学校ビジョンを掲げています。

1 教育目標

- (1) 商業の学びを生かし、商業の力で未来をデザインする
- (2) 特色ある教育活動を展開することにより倉商ブランドを確立する
- (3) 志を胸に社会へ貢献し、個々の生徒の自己実現を支援する

2 本校の将来ビジョン

- (1) 地域や産業界、大学等と連携して探究し、課題解決能力を磨く
- (2) 商業はまちづくりを合い言葉に学びの実践による地域の活性化を担う
- (3) 国際交流に重点を置き、グローバルに活躍できる人財育成を推進する
- (4) 地域を牽引するリーダーを育成するため、上級学校への進学指導を重視する

3 本校が求める生徒像 AP (アドミッションポリシー)

- (1) 志を抱き、目的意識を持って学校生活に臨む生徒
- (2) 商業人としての資質の高揚に邁進する生徒
- (3) チャレンジ精神かつリーダーシップを発揮する生徒

4 本校が展開する教育活動 CP (カリキュラムポリシー)

- (1) 魂を揺さぶり、主体性を育む授業
- (2) 専門性を深め、実学を重視した体験活動
- (3) 基礎学力および課題解決能力の向上

5 卒業までに身に付けさせる力GP (グラデュエーションポリシー)

- (1) 高い志を抱き、自ら考え学び続ける力
- (2) 本校の校風を踏まえた、豊かな人間力
- (3) 困難を乗り越え、果敢に挑む突破力

6 育成したい資質・能力

- (1) 高い志を持って社会貢献し、自己肯定感と継続する力の醸成
- (2) AIを活用しつつ、商業人としての倫理観を持って解決する能力の育成
- (3) 専門性を深化させ、主体的かつ協働的に取り組む態度の養成

7 令和7年度の教育重点目標

- (1) 志を胸に社会へ貢献し、個々の生徒の自己実現を支援する
- (2) 基礎学力を定着させ、専門性の深化と検定試験取得に力点を置く
- (3) DXハイスクール(高等学校DX加速化推進事業)を授業に活かす
- (4) キャリア教育を充実させ、難関大学挑戦や就職先業種・職種の拡大を図る
- (5) 土曜セミナーの活性化により、生徒の希望進路を実現する
- (6) 国際交流に重点を置き、グローバルに活躍できる人財育成を推進する
- (7) 商業はまちづくりを合い言葉に、活気あるまちづくりに参画する
- (8) 本校の魅力を地域や中学生に発信し、選ばれる学校を確立する
- (9) 人権に配慮した教育活動を展開し、特別支援教育の体制を整える
- (10) 創立110周年記念事業に向けて、同窓会やPTAと連携する

以上、中学生や保護者等の皆様、更には地域の皆様に信頼され、期待に応える商業高校をめざします。